



令和6年6月3日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

毎年6月21日は「くにたち平和の日」

今年度テーマ

【対話】

～みんなで平和について語ろう～

市では、平成31年に「国立市人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり基本条例」を施行し、「ソーシャル・インクルージョン」の理念のもと、人権と平和を市のあらゆる施策の根幹としたまちづくりを進めています。

条例に基づき、平成12年に制定した「国立市平和都市宣言」の告示日である6月21日を「くにたち平和の日」として毎年平和に関する企画を開催しています。

今年度の「くにたち平和の日」は、「対話」をテーマに伝承者講話、映画会、「原爆の絵」の展示、市長と語るタウンミーティングを開催します。詳細は、添付の資料をご覧ください。

このことについて市内外に広く周知し、多くの方に来場していただきたく、ぜひ、貴媒体での取材および掲載方、よろしくお願いいたします。



くにたち平和の日では映画「くまのアーネストおじさんとセレスティーン」を上映します。

© 2010 Les Armateurs - Maybe Movies - La Parti - Mélusine Productions - STUDIOCANAL - France 3 Cinéma - RTBF

問い合わせ

政策経営部市長室
平和・人権・ダイバーシティ推進係
042-576-2111(内線219)



国立市
KUNITACHI CITY

文教都市くにたち

毎年6月21日は「くにたち平和の日」。今年度のテーマは「対話」！みんなで平和について語ろう！！

2024年度くにたち平和の日 上映会

世界のどこかで悲しいことが起きている今だからこそ、
たくさんの人に見てもらいたい“違いや隔たりを超えた”友情のお話。

第86回アカデミー賞
長編アニメーション
部門ノミネート

ニューヨーク
国際児童映画祭
グランプリ受賞

セザール賞
アニメーション賞
受賞



▲国立市公式サイト
「くにたち平和の日」

くまのアーネストおじさんと セレスティーヌ Ernest & Celestine

日本語吹替版

日本語字幕つき



くまの世界が広がる地上、ねずみの世界が広がる地下。まじわることなく対立した世界に住む“くまのアーネスト”と“ねずみの女の子・セレスティーヌ”が偶然出会って…。ベルギーの絵本作家 ガブリエル・バンサン氏の代表作「くまのおじさんとセレスティーヌ」シリーズのエッセンスが入ったもうひとつの物語。

上映時間80分 # フランス制作 # ガブリエル・バンサン

日時 6月22日(土) 13時30分～15時 (開場：13時)
会場 くにたち市民芸術小ホール
参加 参加費無料。国立市民に限らずどなたでも。
申込 電話・メール・WEBフォームで。

※ 申込連絡先は裏面下部をご参照ください。※ やさしい照明で、子どもから大人までお楽しみいただけます。

お話をみた後は『平和』について、みんなの考えを書いてもらおうよ！

ベビーカーのまま
ご入場いただけます



▲ 申込フォーム

<https://logoform.jp/f/wToQ6>

みんなが書いたものは、
6月25日～7月4日、
公民館ロビーに展示
します！

2024年度 くにたち平和の日 企画

くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話

×

「ふつうの日になったのか 原爆の日」展

市が認定した伝承者が語る“広島・長崎の原爆体験者（市内在住）から受け継いだ体験と平和への思い”を聴いて、毎年夏に開催している「ふつうの日になったのか 原爆の日」展へ“8月6日と8月9日、原爆の日を忘れないための一行のコトバ”を応募しよう！

日時 6月22日(土) 午前10時～12時
(開場：9時45分)

講話 10時～：広島原爆
11時～：長崎原爆

会場 くにたち市民芸術小ホール

参加費 無料

▼申込フォーム

申込方法 電話・メール・WEBフォーム
<https://logoform.jp/f/wToQ6>

くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話は、**体験者本人ではなく、体験者の体験と想いを語り継ぐ「伝承者」による講話**です。

広島原爆



ひらたただみち
平田忠道さんの体験
1930年（昭和5年）生／2019年逝去

1945年4月、東京から父親が転勤していた広島へ家族と転居。その4か月後、中学3年生だった平田さんは、広島市北部にある可部町での勤労働員の作業中に被爆。

長崎原爆



かつらしげゆき
桂茂之さんの体験
1930年（昭和5年）生／2017年逝去

当時、長崎中学校3年生だった桂さんは、学校で製造した部品を大八車に乗せて、同級生4人1組で三菱造船所に運ぶ途中、長崎駅付近で被爆。

広島市立基町高等学校の生徒と被爆者との共同制作による「原爆の絵」展 開催！

被爆者の記憶に残る被爆時の光景を同校生徒が聴き取り描いた「原爆の絵」の複製画を展示します。30点以上の複製画と各絵にまつわる解説をご覧ください。また、同日は「8月6日と8月9日、原爆の日を忘れないための一行のコトバ」応募用紙と応募箱を設置します。伝承者講話や「原爆の絵」から感じた原爆・平和への思いをコトバにしませんか。



日時：6月22日(土) 9時30分～16時終了

場所：くにたち市民芸術小ホール ギャラリー

※申込・参加費不要

くにたち市民芸術小ホール

■JR中央線 国立駅南口より 【バス】

4番乗り場（立川バス）約10分

〔国11/矢川駅〕行き、〔国10/国10-2/国立操車場〕行き、〔国41/国立泉団地〕行き
「市民芸術小ホール・総合体育館前」下車すぐ ※〔国12/谷保駅〕行きは止まりません

たましん前の乗り場（国立市コミュニティワゴン「くにっこ」）約20分

⑧「国立市役所」下車 徒歩1分

■JR南武線 矢川駅より 【バス】

北口：スーパーいなげや（ina21）側 乗り場（立川バス）約2分

〔国11/国立駅〕行き、〔国10/国10-2/国立駅〕行き、〔国41/国立駅〕行き
「市民芸術小ホール・総合体育館前」下車すぐ ※音高経由国立駅行きは止まりません

北口ロータリー（ファミリーマート前）の乗り場（国立市コミュニティワゴン「あおやぎっこ」）約2分

⑩「芸小・体育館」下車 徒歩1分

■車でお越しの方

国立市役所駐車場（コイバ・キング：三井のリパーク）をご利用いただけます。
※本イベントに参加する方は無料。駐車券をイベント係員にお渡しください。
※駐車台数が限られています。ご注意ください。

TEL: 042-574-1515

開館時間 9時～22時

休館日 第2・第4木曜日

住所: 国立市富士見台2-48-1



【問い合わせ先】 国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係

電話：042-576-2111（内線229・256）／ファクス：042-576-0264

メール：sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp



国立市公式サイト



くにたち平和の日 関連企画

参加無料
事前申込制



第15回 市長と語る タウンミーティング

6 / 23 日

10:30~12:00

テーマ

日常と平和

～くにたちから平和な世界を考える～

場所

矢川プラス みんなのホール

今回は、「日常と平和」をキーワードに『共に生きていける平和な世界のために「私たちに何ができるか?」』について、市の青少年国内交流事業「子ども長崎派遣」に参加した中学生や市内で学ぶ大学院生と市長が意見交換を行います。

登壇者

- 永見理夫 国立市長
- 吉田 徳史 市長室長(ファシリテーター)
- R3・4年度子ども長崎派遣生
- 一橋大学大学院生

定員

30 名

申込方法

6月20日(木)までに、①氏名、②電話番号等の連絡先を市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係へ申込

- 電話
- メール
- WEB フォーム



◀ 申込フォーム

申込・問い合わせ先

国立市役所
市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係
Tel 042-576-2111(内線 229・256)
Mail
sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp

■ 矢川プラス アクセスマップ

